

「山口県ヘリテージマネージャー養成講座」のご案内

令和7年度　文化庁文化芸術振興費補助金　地域文化財総合活用推進事業

山口県には、萩など重要伝統的建造物群保存地区のほか随所に歴史的町並みがあり、また下関や山口、岩国などには多くの近代建築が残されるなど、地域固有の文化的価値を持つ歴史的建造物が数多く存在しています。そして今、それらの保存と活用を促し、地域の個性を活かしたまちづくりを推進していくことが正に求められています。

このため、これら歴史的建造物の文化的価値を見出し、保存、活用、維持に向けて積極的に提案し、更に修復などの専門的な知識や技術を発揮できる人材、「ヘリテージマネージャー(Ｈeritage Ｍanager　以下「ＨＭ」)」を養成することが急務となってきています。全国ではすでに6,000名を超える登録があり、また山口県建築士会においては、平成29年度よりこの事業を開始し、現在62名方が登録されています。

散らかったリビングルーム

中程度の精度で自動的に生成された説明

▲HM講座の模様(旧県会議事堂)

ＨＭ登録を受けるためには、原則全60時間の講義時間を必要とし、ほぼ半年にわたる長丁場の講習とはなりますが、県内外の著名な講師による講義の他、県内各地の文化財建造物視察や改修事例研究、各自の演習課題取組、現地実測調査体験など、大変充実した楽しい内容となっています。

今年度は三年ぶりに、下記の「HM養成講座」を企画しました。仲間もたくさんいます。熱意ある建築士の方をはじめ多くの方々の受講をお待ちしています！

記

１．期 間　　令和7年7月19日（土）～令和8年1月24日（土）全10回開催 ※詳しくは裏面

２．会 場　　山口県旧県会議事堂議場（メイン会場）ほか下関市など６市　※詳しくは裏面

３．受 講 料　　会員・行政35,000円 　一般45,000円

(税込み)　　希望講座のみ聴講　会員・行政3,500円/講座　一般4,500円/講座（席に余裕がある場合のみ）

４．受講資格　　建築士、文化財関係者ほか、どなたでも受講可能です。（原則として全講義を受講可能な方）



５．募集人員　　20名程度

６．主　　　催　　（一社）山口県建築士会

７．後　　　援 （予定）山口県、山口市教育委員会、下関市教育委員会、長門市、周南市、岩国市

８．講習内容 裏面のとおり

９．Ｃ　Ｐ　Ｄ　　６０単位（１回６単位）

10.申込方法 次のいずれかの方法で6月30日（月）までにお申し込みください。

①　士会事務局に直接申し込み。（窓口での直接入金可）

②　郵便局の払込票で受講料を払い込み、申込書を士会事務局あてファックス、郵送又はメール。

申込先：（一社）山口県建築士会　〒753-0072　山口市大手町３－８

TEL：083-922-5114　FAX：083-922-5122　E-mail : info@y-shikai.or.jp

　　　　振込先：口座番号01330-9-58623　加入者名（一社）山口県建築士会

　　　　※希望講座のみの聴講の申込書は、当会ホームページ(https://y-shikai.or.jp)に掲載します。

11.そ の 他 全課程修了者に「修了証」を交付し、「山口県ヘリテージマネージャー」として登録いたします。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 令和7年度 山口県ヘリテージマネージャー養成講座受講申込書 兼　受講票 | | | | | | | |
| 氏 名 | フリガナ | 所属・勤務先 | |  | | | 受講者No.  ※士会記入 |
| 自宅住所 | 〒 | | 連絡用TEL | |  | |  |
| 勤務先住所 | 〒 | | 連絡用FAX | |  | |
| 連絡用E-mail |  | | 携帯番号 | |  | |
| 受講料  何れかに☑ | □建築士会会員・行政職員　35,000円  □一般　45,000円 | | 受講料納入日 | | | 令和7年　　　　　月　　　　　　日 | |
| 建築士資格 | 1級 ・ 2級 ・ 木造　・　なし | | ＣＰＤ番号 | | |  | |

◆令和７年度山口県ヘリテージマネージャー養成講座カリキュラム

　※開催日時、会場、講義内容、視察先、講師はやむを得ず変更する場合があります。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 講座  回数 | 開催日時･会場 | 講義内容 | 講 師 等 |
| 1 | 令和7年7月19日(土)  9:30～16:30  山口県旧県会議事堂 | ・開校式、オリエンテーション  ・ＨＭに期待される役割、山口県ＨＭの活動  ・文化財保護制度の概要と今後の展望  ・文化財建造物改修工事への心構え  ・全国ＨＭの活動について | 原田正彦氏（山口県建築士会HM協議会)  中山輝樹氏(山口県文化振興課)  髙橋好夫氏(元文化財建造物保存技術協会)  沢田伸氏（ひょうごヘリテージ機構Ｈ２０） |
| 2 | 8月23日(土)  9:30～16:30  山口ふるさと伝承総合センター　研修室 | ・山口市の文化財保護行政について  ・地域の歴史と風景を紡ぐエリアリノベーション  ・山口市中心部の社寺建築（文化財）の特色  ○文化財視察(菜香亭、龍福寺等) | 満瀬幸子氏(山口市文化財保護課)  小山哲彦氏(山口ふるさと伝承総合センター)  沼田登氏(まちのよそおいネットワーク)  髙橋好夫氏(元文化財建造物保存技術協会) |
| 3 | 9月13日(土)  9:30～16:30  下関市（会場未定） | ◇演習課題説明  ・文化財登録所見作成のポイント  ・下関市の文化財建造物について  ・文化財の保存・活用論(近代建築編)  ○文化財視察（秋田商会、英国領事館等) | 原田正彦氏（山口県建築士会HM協議会)  中山輝樹氏(山口県文化振興課)  髙月鈴世氏（下関市文化財保護課）  太田英一氏（文化財建造物保存技術協会） |
| 4 | 10月11日(土)  9:30～16:30  長門市中央交流プラザ  研修室 | ・長門市の文化財建造物について  ・歴史的建造物の再生～長門周辺の事例～  ・長門市周辺のＨＭの活動  ○文化財視察（中野家、岡藤邸等） | 長門市文化財関係者  山根満広氏(山根建築設計事務所)  原田正彦氏（山口県建築士会HM協議会) |
| 5 | 10月25(土)  9:30～16:30  萩・明倫学舎　展示映像室 | ・萩市の歴史まちづくり  〇萩・明倫学舎視察  ○文化財視察(熊谷家住宅・浜崎伝建地区等)  ・歴史的建造物の調査と評価の考え方 | 大槻洋二氏(萩博物館)  案内：金子博巳氏(金子工務店)  大槻洋二氏(萩博物館) |
| 6 | 11月15(土)  9:30～16:30  山口県旧県会議事堂 | ◇課題演習中間発表  〇文化財視察（山口市内近代建築物群）  ・文化財建造物改修の構造的アプローチ  ・文化財改修の現場から | 進行：原田正彦氏  原田正彦氏（山口県建築士会HM協議会)  岩田真次氏（グリーンデザインオフィス）  木村和夫氏（元文化財建造物保存技術協会) |
| 7 | 11月22日(土)  9:30～16:30  周南市（会場未定） | ・山口県東部の文化財について  ・周南・新南陽地区におけるＨＭの活動  ・文化財調査の実務  ○実測調査：旧沼城小学校本館（明治建築） | 中川明子氏（徳山工業高等専門学校教授）  山崎一夫氏(まちのよそおいネットワーク)  沼田登氏(まちのよそおいネットワーク) |
| 8 | 12月13日(土)  9:30～16:30  サンライフ岩国　小会議室 | ・岩国城下町の街並みについて  ・岩国市の歴史的建造物、文化財について  〇文化財視察（横山地区、岩国市城下町）  ・岩国と堀口捨巳 | 岩国市文化財関係者  岩国市文化財関係者  原田正彦氏（山口県建築士会HM協議会)  藤岡洋保（東京工業大学名誉教授） |
| 9 | 令和8年1月10日(土)  9:30～16:30  山口県旧県会議事堂 | ・消防法と文化財建造物  ・建築基準法と文化財建造物  ・文化財の防災対策について  ・歴史的建造物委員会について  ・愛媛県ＨＭの活動 | 山口県消防関係者  山口県建築行政関係者  中山輝樹氏(山口県文化振興課)  中村陽二氏（岡山県建築士会）  花岡直樹氏（愛媛県建築士会） |
| 10 | 1月24日(土)  9:30～16:30  山口県旧県会議事堂 | ◇課題演習最終発表/意見交換  ・歴史的文化財と文化的景観  ・歴史的建造物の耐震補強等について  ・総括/修了式 | 進行：原田正彦氏  牛島朗氏（山口大学教授)  荒木秀夫氏（元広島工業大学教授)  ほか |